

市の将来都市像
人と地域が主体のまち
人が集まり、豊かに
すごせる魅力あるまち
活躍する人が育つまち

市立博物館の催し



谷戸山の田植え(三輪町)

人口40万人余りを数える町田市域も1950年代頃までは、南関東のごく普通の農村としての景観と伝統的生活様式を残す地でした。往年の町田に生きた人々の暮らしぶりを、生産・生業、衣食住、民間信仰関係の民俗文化財から垣間見ます。なお小特集とし、相原町周辺の歴史地理的環境に光をあて、関係の文化財を紹介します。

町田・民俗の世界から

小特集―(財)相原保善会共有地確定100周年記念 境川源流域の聖山・社寺・古道

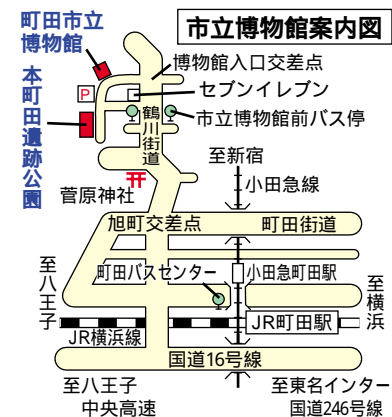
会期
2月15日(火)～
4月17日(日)
期間中一部資料の展示替えがあります。

開館時間
午前9時～午後4時30分
(入館無料)

休館日
月曜日
(3月21日開館・22日休館)

展示解説
担当学芸員等による展示解説を次のとおり行います。
3月5日・26日・4月9日の各土曜日、いずれも午後2時～3時

交通
町田バスセンター1番乗り場から藤の台団地行きバスで「市立博物館前」下車、徒歩約8分
町田市立博物館 ☎726・1531



子ども110番の家・防犯パトロール 町田郵便局で出発式

児童青少年課 ☎724・2182

本紙2月1日号でお知らせしたとおり、通学途上での犯罪から子どもを守るため、郵便局の協力で、局員が業務中に防犯パトロールを行う「子ども110番の家」を実施することになり、その出発式が2月1日、町田郵便局で行われました。



子どもたちの安全を守る

町田・鶴川・町田西の各郵便局の業務用の自動車・バイクで集結した局員が、渡された黄色いステッカーを張り、寺田市長や三井町田郵便局長、飯田警察署長ら関係者に見送られながら、冷たい風の中、次々に市内へ出発していきました。ステッカーには「子ども110番の家・防犯パトロール実施中」の文字。市内を走行中に助けを求められたり、不審者を見かけた場合、子どもを保護したり、警察へ通報します。すでに市内各地域で実施されている、緊急時に子どもが逃げ込める4600件余りの「子ども110番の家」とあわせ、子どもたちの安全確保や犯罪抑止に役立てていきます。

町田市新庁舎建設基本計画策定委員会 市民部会・職員部会 報告書がまとまりました

市では、現在、新庁舎建設に向けて、昨年6月に策定した町田市新庁舎建設基本構想をもとに、設計の際に指針となる町田市新庁舎建設基本計画(以下基本計画)の策定作業を進めています。具体的な取り組みとして、昨年7月に町田市新庁舎建設基本計画策定委員会(以下策定委員会)を設置。さらに、公募市民等で構成される市民部会(30人)、職員で構成される職員部会(38人)を設



市民部会代表者が寺田市長へ報告しました

置し、検討を行ってまいりました。市民部会は、施設、市民利用、まちづくりの3つの分科会、職員部会は、施設計画・周辺整備、事業手法・発注手法、財政分析・財政計画、庁舎利用の4つの分科会に分かれ、昨年12月まで検討を重ねてまいりました。このたび、これまでの検討結果が報告書としてまとまり、市長に報告されました。

新庁舎担当事務室 移転のお知らせ

今後、これらの報告書、市議会からの意見、学識経験者からの助言などをもとに、策定委員会において、今年3月を目途に、基本計画案の策定作業を進めて参ります。

町田市新庁舎建設基本計画策定委員会市民部会、職員部会の報告書は、「市政情報やまびこ」(中町分行舎1階 ☎724・8407)で閲覧と販売(市民部会1部600円、職員部会1部800円)を行ってまいります。また、各図書館、各市民センターでも閲覧できるほか、町田市ホームページで

3月7日(月)から、新庁舎担当の事務室が中町第三庁舎1階に移転します。移転にもない、連絡先も変更となります。

移転後の連絡先 ☎709・0593、FAX 709・0613

アイデア募集中

市では新庁舎建設に向けて、市民の皆さんからのアイデアや提案を随時募集しています。手紙、ファックス、電子メール(町田市ホームページの「市政情報」・「新庁舎計画」からアクセスできます)でお寄せ下さい。お寄せいただいたアイデアや提案は、今後建設計画を進めていく際の参考資料とさせていただきます。

【送付先】

企画調整課新庁舎担当
(〒194・8520、中町1・20・23、FAX 724・3072)
3月7日以降は前述の移転先になります。